



## 今月の主な内容

- 羽ばたけ、われらが軽高健児... 2 ~ 3
- 中学野球オール軽米全国へ..... 4
- 平成18年度当初予算の概要..... 6 ~ 7
- 児童手当の対象が変わります... 8

菅渡地区の新たなシンボル「道しるべ」が完成！平成15年に結成された「菅渡地区みんなで考え隊」（巖主文雄隊長）が取り組む地域を元気にする活動は、隠れた資源を集めた「お宝マップづくり」に続く地域みんなの協働作業によるもの。「活力ある菅渡にしていきたい」との巖主さんの言葉から自信と意気込みが伝わってきます。（写真は、4月9日に菅渡地区大道口に完成した「道しるべ」）

# 夢と希望に向かって羽ばたけ！ われらが軽高健児



たしる みずほ  
田代 瑞穂さん (向高家)

ホテル大観 (盛岡市)

和歌先生、猛夫先生、千葉先生、野澤先生、本当にお世話になりました。この3年間は最高でした。これからは、最高の接客ウーマンを目指して、突き進み、頑張っていきたいです。



やました かずゆき  
山下 和幸さん (観音林南)

株式会社一光 (東北管内)

高校での3年間は、卓球部でみんなと一つの目標に向かって頑張ったことが一番の思い出です。これからの人生は、色々と不安はありますが、まず早く仕事に慣れるように精一杯頑張ります。



おおむら ゆきのり  
大村 幸恵さん (下門子下組)

秋田大学 (秋田県秋田市)

本当に素晴らしい友だちや先生方に恵まれ、充実した高校生活を送ることができました。これからは、今までと違う環境の中で、勉強や研究に励み、技術研究員としての将来の目標に向かって頑張ります。



かわしま けい  
川島 慧さん (上増子内)

国家三種・税務 (東北管内)

自分が国家公務員に合格できたのは、先生方のおかげです。ありがとうございました。社会人として、世のため人のために、精一杯頑張っていきたいです。それと、軽米高校で過ごした3年間の思い出は、一生忘れません。

たかはし ちさ  
高橋 知佐さん (河北)

宮城教育大学 (宮城県仙台市)

美術の授業を受けることができなかつたけど、芸術系専攻に合格しました！喜びとともに、やればできるんだと自信ができました。高校での3年間は、勉強だけでなく、部活などの体験全てが大きな財産です。先生方や友だち、両親にとっても感謝しています。美術と音楽の両方を学べる大学は、わたしにとって最高の環境です。いろんなことに挑戦していきたいと思います。



しもだて かつや  
下館 勉也さん (河北)

天馬株式会社 (滋賀県)

高校生活はあっという間でしたが、修学旅行など楽しかった3年間の思い出は、しっかりと心に残っています。これから社会人として一人立ちすることに不安はありますが、自分の目標に向かって、精一杯頑張っていきたいと思います。



しらふじ ゆうき  
白藤 優希さん (屋敷)

岩手県立大学 (滝沢村)

高校生活の一番の思い出は、それまで同好会だったテニス部を部につくり上げたことです。最初はかなり不安でしたが、今となっては最高の思い出です。

今こうして大学に通うことができるのも、先生や友人、後輩、家族などたくさんの方々の助けがあったからです。これからも感謝の思いを忘れずに頑張っていこうと思います。



わだち ともみ  
輪達 智美さん (緑ヶ丘)

八戸看護専門学校 (青森県八戸市)

たくさんの友人、先生方に出会えて、自分を成長させることができ、とても充実した3年間を過ごすことができました。幼い頃からの夢だった看護の道に進みます。これからのさまざまな体験を通して、患者さんの心の支えとなり、信頼される看護師になれるよう、これから精一杯頑張っていきたいと思います。



やまもと まさこ  
山本 雅子さん (上河南)

八戸短期大学 (青森県八戸市)

高校生活での一番の思い出は、いろいろな人に出会えたこと。短大合格は、わたしを励ましてくれた家族、応援してくれた友だち、指導してくれた先生方のおかげです。本当にありがとうございました。そして、これからもどうぞよろしくお願いいたします。保育士という夢に向かって頑張ります。



ながせ なつみ  
長瀬 夏子さん (下尾田)

株式会社アストリア (東京都)

高校生活の3年間は、部活動を通してたくさんのことを得ることができました。千葉先生、そしてバレー部のみんな、本当にありがとうございました。

社会に出て不安もありますが、自分ができる限りのことを精一杯、頑張っていきたいと思います。



## 平成17年度の県立軽米高校卒業生の進路状況

### ◆進学状況 (延べ合格者数) ◆

	国公立大	私立大	短大	専門学校 (医療系)	専門学校 (その他)
男子	11	15	1	1	19
女子	5	—	7	7	19
合計	16	15	8	8	38

平成17年度の県立軽米高校の卒業生は116人。そのうち進学状況は、国公立大学が16人、私立大学が15人など、延べ85人の合格がありました。

就職状況は、33人の就職希望者に対して内定者は33人 (内定率100.0%)です。地域別では県外就職者が17人と最も多く、二戸管内への就職者は7人となっています。

### ◆就職状況◆

《内定者の就職先内訳》

	希望者数	内定者数	内定率	三戸管内	県内 (三戸管内除く)	八戸管内	県外 (八戸管内除く)
男子	15	15	100%	2	2	2	9
女子	18	18	100%	5	4	1	8
合計	33	33	100%	7	6	3	17

## 生活安全の森 二戸警察署軽米駐在所

犯罪被害に遭ったら  
早めに届け出ください



早期の  
届け出が  
犯人検挙に  
つながります

日ごとに暖かさが増し、連休や夏休みにかけて、行楽などで家を留守にしたり、会社が長期の休みに入ることが多くなりますが、こうした時を狙った、空き巣や事務所荒らしなどが多く発生します。

鍵かけなどを徹底し、被害を未然に防ぐとともに、万が一のようにならなれば、昼夜を問わずに、現場をそのままにして、すぐに110番してください。

- ①戸締まりをしたはずなのに、鍵がかかっていない
- ②ガラスが壊されている
- ③室内が荒らされている
- ④出かける前とどこかが違う

犯人はまだ近くにいるかもしれません。早期の届け出が、犯人の検挙率アップにつながります。

### 3月の事故と救急の数字

※見直しにより前月の数値と異なる場合があります  
※(累計)は1月からの合計

	当月(累計)	昨年比
▶ 町内の交通事故		
人身事故	2件(6件)	+3
死亡者	0人(0人)	-1
負傷者	7人(12人)	+10
物損事故	8件(35件)	-14
▶ 救急車の出動回数	35回(89回)	+9
▶ 飲酒運転検挙者	ありません	



防犯グッズを手にした軽米小の新一年生の園田大地くん(前列左)と内澤舞さん(同右)(後列は左から、工藤会長、横井内会長、清藤芳太郎軽米小校長)

## ピカピカ新一年生に 防犯グッズをプレゼント

町防犯協会(横井内留次郎会長)と町交通安全協会母の会連絡協議会(工藤育子会長)では、新入学を迎えた町立小学校の新一年生全員に防犯グッズをプレゼントしました。

犯ブザーと夜光反射材のついた巾着袋、キーホルダーを寄贈し、四月十一日に町内各小学校へ贈呈が行われました。

高齢者や低学年児童などを狙った痛ましい事件・事故が全国で相次いでいることを懸念する横井内会長は「こうした活動一つひとつを積み重ねることで、犯罪の抑止につながっていききたい。地域全体でも、子どもたちを見守ってほしい」と安全で安心な町づくりに向けて、地域全体で積極的に取り組んでいきたいと話していました。

## 軽米高がモデル校に指定

### 交通安全 少年非行防止 自転車盗難防止



佐藤英憲二戸警察署長(左)に宣誓を行う山本直樹さん(右)

県立軽米高校(明石和巳校長、生徒三百十八人)が二戸警察署と町交通安全対策協議会、二戸地区交通安全協会から、交通安全マナーアップと少年非行防止・自転車盗難防止モデル校の指定を受け、四月十日に同校で指定書の交付式が行われました。指定は、平成十八年四月から二年間。交付式で明石校長は「相手

を思いやる気持ちがマナーアップにつながる。モデル校指定を機会に一層のマナー向上に努めよう」と呼びかけました。生徒を代表して山本直樹さん(三年)と阿部美里さん(三年)が佐藤英憲二戸警察署長から指定書を受領。山本さんが「モデル校の名に恥じないよう交通ルールを身に付け、マナー向上に努めます」と宣誓しました。

交付式には、町交通安全対策協議会長の山本賢一町長と二戸地区交通安全協会軽米分会長の園田喜一氏、町交通安全母の会連絡協議会長の工藤育子氏らも出席。学校と関係機関とが連携した、地域の安全対策にも取り組みます。



## 全国大会の経験を生かし 明日の甲子園をめざせ

町内三中学校(軽米、小軽米、晴山)からの選抜選手で編成されたKボール野球チーム「オール軽米」が、三月二十五日から四日間にわたり千葉県で開催された第六回K-Ball全国中学生選抜野球大会に初出場しました。

Kボールは、使用するボールの表面がゴム製で覆われ軟式に似て安全性が高い一方、打球は飛びにくく硬式球に近い性質を持ったボールで試合を行います。

大会へ出発する直前の三月二十日に役場を訪れた選手たちは、山本賢一町長に一人ひとりが出場に向けた決意を報告しました。主将の佐藤麗くん(軽米中三年)は「みなさんからの応援を胸に、持ち味のチームワークを生かして優勝を目指します」と力強くあいさつしました。

大会には北海道から兵庫県まで全国各地の大会を勝ち抜いた強豪二十四チームが参加

しました。一回戦は、三チームによるリーグ戦形式で行われ、オール軽米は、京都宇治(京都代表)とひまわり(神奈川代表)との試合に臨みましたが、京都宇治との試合では、両チームともに失点を許さず無得点のまま引き分け、続くひまわりとの試合では、二点を先制された後、五回に一点を返しましたが、そのまますべて二回戦に進むことはできませんでした。

しかしながら、全国大会という大舞台を経験した十四人にとっては、大きな自信となりました。現在は、それぞれの学校の軟式チームで中総体に向けた練習に励んでおり、その後予定されているKボールの大会には、再び「オール軽米」として挑みます。

何年後かには、ボールを硬式球に持ち替え、夢の甲子園出場との大きな期待を抱かせてくれるチームです。

⑥ショート 小平裕一朗 (晴山中3年)	⑤サード 福田翔真 (晴山中3年)	④セカンド 江刺家祥平 (小軽米中3年)	③ファースト 米田貴穂 (軽米中3年)	②キャッチャー 長井貴寛 (晴山中3年)	①ピッチャー 玉田翔平 (小軽米中3年)	⑩ショート 佐藤麗 (軽米中3年)
⑭レフト 山田健人 (小軽米中2年)	⑬ライト 神久保翔也 (晴山中3年)	⑫センター 川島萌人 (小軽米中3年)	⑪キャッチャー 工藤公輔 (軽米中3年)	⑨ライト 川島脩平 (小軽米中3年)	⑧センター 宮本大輝 (軽米中3年)	⑦レフト 山本貴一 (小軽米中3年)

※○は背番号、ポジション、氏名、( )は在学学校と学年、敬称略

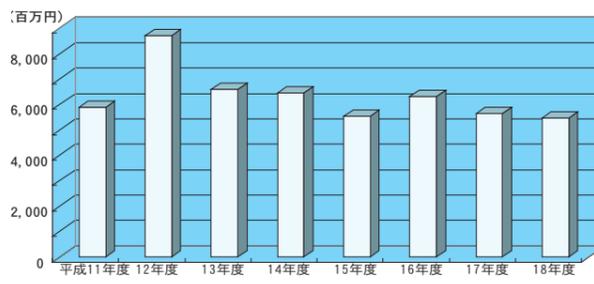
# 平成18年度の新規事業

<b>1 安全で快適な町づくり</b>	
・町民バス運行事業	12,604千円
・町民バス用マイクロバス整備事業	6,164千円
・町道修繕事業（観音林線、参勤街道線）	17,920千円
・町道整備事業（仲軽米山田線、蛇口道合線、井戸淵線、大平開拓線、戸草内尻高柳線、民田山線、青沢牛ヶ沢線、吠屋敷線、役場沢線）	134,073千円
・町営下向川原住宅整備事業	53,200千円
<b>2 健康で安心して暮らせる町づくり</b>	
・地域包括支援センター事業（介護予防ケアマネジメント、総合的相談支援業務等）	4,752千円
<b>3 働きがいのある産業が展開する町づくり</b>	
・岩手県強い農業づくり交付金事業（雑穀精選設備導入補助）	26,058千円
・地域特性を生かしたカシオペア園芸産地確立事業費補助金	600千円
・団体営基盤整備事業調査設計事業	6,432千円
・農地・水・農村環境保全向上活動支援実験事業	718千円
・資源循環利用間伐事業補助金	1,178千円
・観光資源創出事業	2,130千円
・軽米町中心商店街賑わい創出事業	2,160千円
・町内共通商品券発行事業費補助金	784千円
<b>4 個性を活かし創造性にあふれた町づくり</b>	
・軽米小学校便所改修工事	37,714千円
・地域ぐるみの学校安全体制整備推進事業	537千円
・町立図書館下水道排水設備設置工事	3,562千円
・萩田自治公民館整備事業費補助金	500千円
・青少年ホーム施設整備工事	766千円
・チャレンジデー軽米町実行委員会事業費補助金	400千円
・創作太鼓の会「座・字漢米」20周年コンサート補助金	2,000千円
<b>5 共に創る町づくり</b>	
・小型除雪機整備事業	2,400千円
・ユイコのケアドー事業（結いの道づくり事業）	2,082千円

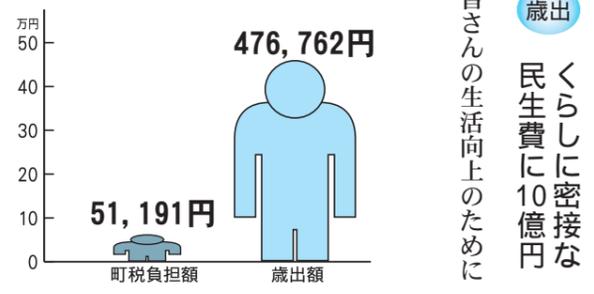
## 平成18年度の会計別当初予算額と対前年度比

会計別	予算額	対前年度比
一般会計	54億7,800万円	△2.9%
国保事業会計	12億4,200万円	1.4%
老人保健医療会計	12億2,200万円	0.4%
介護保険事業会計	2億8,952万円	1.7%
下水道事業会計	2億1,139万円	△63.9%
水道事業会計	6億8,674万円	2.3%
<b>総額</b>	<b>91億2,965万円</b>	<b>△5.1%</b>

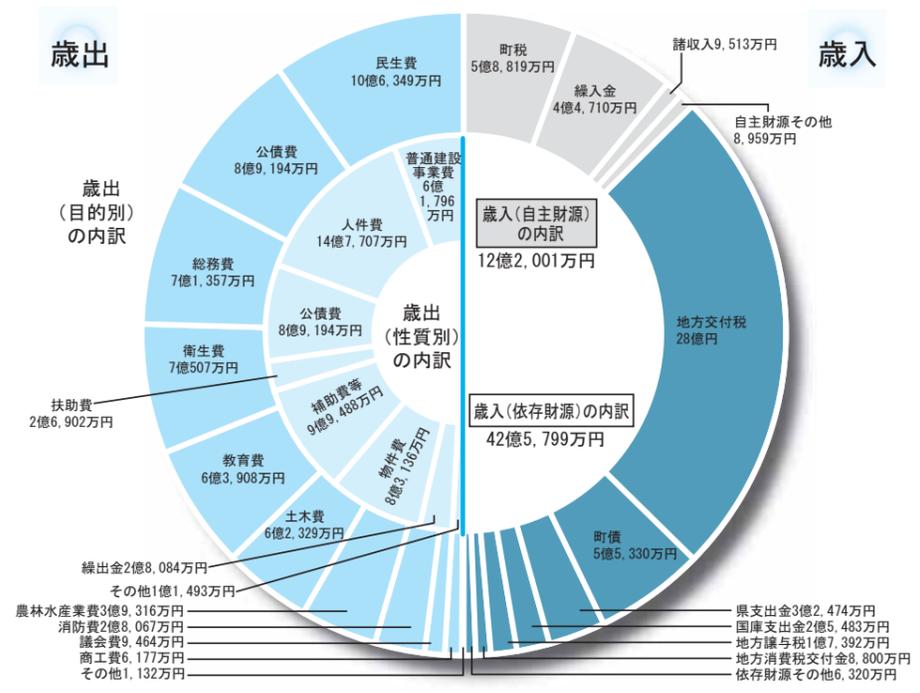
## 一般会計当初予算額の年度別推移



## 町民1人あたりに換算した年額費用



## 平成18年度一般会計当初予算 歳入歳出別の内訳



# 平成18年度の町財政を公表 一般会計 54億7千8百万円で 進める町づくり

平成十八年度の一般会計当初予算は、五十四億七千八百万円で、前年度の当初予算と比較して一億六千二百万円（二・九割）の減額となっています。

予算の作成は、平成十五年度に策定した第三次軽米町行政改革大綱の方針に沿って行われました。

歳入では、町税収入の確保と適正な受益者負担の設定などで自主財源の確保に努め、歳出では、事業の厳しい絞り込みと選択、予算配分の重点化と効率化を進めながら、豊かで安心できる魅力ある地域づくり実現のため、身近な社会資本の整備と地域福祉の向上、学校教育環境の充実、産業振興施策を展開することを基本に編成されました。

一番身近な一般会計についてよく見てみましょう。

### 歳入 5割を占める 地方交付税が

町に入るお金の中で一番多いのは、地方交付税の二十八億円で、全体の五一・一割を占めています。地方交付税は、町の財政力に応じて国から交付されるお金で、前年度の当初予算と比較すると〇・三割の増加ですが、前年度決算見込み額（実際に交付された金額）の二十九億九千四百二十三万円からは六・五割の減額となっています。

次に多いのは、皆さんが納める町税（町民税や固定資産税、軽自動車税、たばこ税など）で五億八千八百九十九万円（歳入全体の一〇・七割）、次が町債（借入金）で五億五千三百三十万円（同一〇・一割）、次が繰入金（積立金の取り崩し）で

四億四千七百万円（同八・二割）となっており、県支出金が三億二千四百七十四万円（同五・九割）、国庫支出金が二億五千四百八十三万円（同四・七割）となっています。

歳入を自主財源と依存財源に分けてみましょう。町税や公共施設の使用料、住民票の交付手数料など、町民の皆さんから負担していただくお金が自主財源です。地方交付税や国・県からの補助金、借入金等は依存財源となります。

自主財源は十二億二千一百万円で、全体の二二・三割を占め、一方の依存財源は四十二億五千七百九十九万円で、同じく七七・七割を占めています。

このことから、本町は地方交付税や国・県からの補助金、借入金などに大きく頼っていることがわかります。

町議会三月定例会で平成十八年度予算が可決されました。一般会計が五十四億七千八百万円、特別会計が三十六億五千万円余りで、総額九十一億二千九百六十五万円となりました。町の予算の概要についてお知らせします。

## 財政用語ミニ辞典

歳入（町に入るお金）	歳出（町づくりに使われるお金）
地方交付税：町の財政力に応じて国から交付されるお金	● 民生費：老人福祉費や障害者福祉費、保育園費など
町債：大きな事業をするときに国などから借りるお金	● 公債費：事業で借りたお金の返済金
繰入金：積立金の取り崩し金	● 農林水産業費：農林畜産業の振興や農林道の整備など
町税：皆さんが納める町民税、固定資産税、軽自動車税など	● 総務費：財産管理、一般事務経費や企画費、選挙費など
国庫（県）支出金：事業に対しての国（県）からの補助金	● 衛生費：各種検診、保健活動やごみ処理など
地方譲与税：国税である自動車重量税などが一定割合で町に交付されるお金	● 教育費：社会教育や生涯学習の推進、施設整備など
諸収入：学校給食費や各種検診個人負担金など	● 土木費：道路や橋、住宅整備、維持管理費など

# 山火事注意



## 防火意識の徹底を図る

町と町消防団などによる春の山火事防止パレードが4月3日に行われました。消防車両全27台が出勤し町内3コースに分かれて山火事防止と火災予防を呼びかけました。

## 期待の新戦力に熱血指導



平成18年度の町消防団新入団員研修会が、4月9日に役場で行われました。二戸消防署軽米分署の指導のもと、消防組織や心構え、敬礼の仕方に機械器具の取り扱い方まで約3時間にわたり熱心な指導を受けていました。

## 初めての夜警と消防車に挑戦



小玉川少年消防クラブと町消防団第2分団第4部による火災予防夜警が、4月10日から28日まで行われました。夜警、消防自動車とも初めて体験した木戸口真希さん（小玉川小4年）は「緊張してドキドキしたけど、はっきりと大きな声で呼びかけることができた」と初めての夜警活動を楽しんでいました。



## 晴中生が町の特産品PRに大活躍

「いわて銀河プラザ」で軽米町のイベント用半天を着て、南部煎餅や雑穀などを商品説明しながら販売する晴山中生徒

町立晴山中学校（福嶋敦史校長、生徒九十四人）の三年生二十八人が四月十三日、東京都銀座の岩手県産ショップ「いわて銀河プラザ」で町特産品のPR販売を行いました。十二日から二泊三日で実施された修学旅行に合わせに行ったもので、町から雑穀を使った商品やさるなし、ドリリンクなどを持ち込み、店内で実際の販売を体験しました。クラス全員が役割を分担し、街頭でのチラシ配布や試食、アンケート調査を通じて消費者と直接触れ合いながら、町のPRに初めての販売体験で接客

の大変さや、声を出すのが恥ずかしかったなど戸惑った様子でしたが、事前学習で雑穀の種類や栄養、雑穀料理について調べていたこともあり「雑穀を自信を持って説明できた」「今度は自分たちで雑穀を作り販売してみたい」などの感想も聞かれました。アンケート結果では、雑穀のイメージは「健康によさそう」が一番多く、八割の方が「食べたことがある」と回答。アマランサスについては知らない人が多く「軽米では当たり前だけど、東京ではまだ知られていないんだ」と新たな発見もしていました。

## 出稼ぎ労働者地域相談員をご紹介します

任期：平成18年4月1日～平成19年3月31日



一ノ渡 則男さん  
(門前、56歳)  
☎46-3005



玉館 鉄蔵さん  
(屋敷、66歳)  
☎45-3733



大内蔵 喜八さん  
(観音林東、76歳)  
☎47-2615

## 各種児童手当のご紹介 平成18年4月から児童手当制度が拡充しています

【問い合わせ先】健康福祉課・福祉グループ（☎46-4736）

### ■児童手当制度

- 支給対象…小学校修了前（6年生まで）の児童を養育している方
- 支給額…第1、2子⇒月額5,000円  
第3子以降⇒月額10,000円
- 支払時期…毎年6月、10月、2月（それぞれの支払月の前月分までを支給します）
- 平成18年4月からの所得制限限度額

扶養親族等の数	自営業者 (国民年金加入者)	サラリーマン (厚生年金加入者)
0人	460万円	532万円
1人	498万円	570万円
2人	536万円	608万円
3人	574万円	646万円
4人	612万円	684万円
5人	650万円	722万円

注1) 所得税法に規定する老人控除対象配偶者又は老人扶養親族がある方についての限度額（所得額ベース）は上記の額に当該老人控除対象配偶者又は老人扶養親族1人につき6万円を加算した額

注2) 扶養親族の数が6人以上の場合の限度額（所得額ベース）は、1人につき38万円（扶養親族等が老人控除対象配偶者又は老人扶養親族であるときは44万円）を加算した額

### ○制度改正に伴う認定請求の手続き

- ①平成18年度に小学校5年生または6年生の児童（平成6年4月2日生～平成8年4月1日生まれ）がいる保護者の方
  - ②所得制限限度額の引き上げにより、新たに受給資格が該当となる保護者の方
- ⇒以上の方は、認定請求の手続きが必要です。なお、改正に伴う新規請求は、平成18年9月30日までに受け付けた方に限り、特例的に4月1日（または支給要件に該当した日）にさかのぼって支給されます。早目に手続きを行ってください。

### ■児童扶養手当制度

- 受給資格者…次の条件にあてはまる児童を養育する母、又は母に代わって養育する方で、児童が18歳に達する年度の年度末まで（一定程度以上の障害がある児童は20歳未満）受給できます。ただし、公的年金との併給はできません。
- ・父と母が離婚した児童
- ・父が死亡した児童
- ・父が国民年金法の1級か身体障害者手帳の1～2級程度の重度の障害を持つ児童
- ・父が1年以上同居せず、かつ生計を維持しないで遺棄されている児童
- ・父が生死不明の児童
- ・婚姻によらないで生まれた児童
- 所得制限…手当を請求する本人、又はその扶養義務者の前年の所得が一定の額を超えるときは、一定期間支給を停止します。
- 手当月額…所得額によって41,720円～9,850円を支給、児童2人の場合は5,000円加算、3人以上は1人増すごとに3,000円が加算されます

### ■特別児童扶養手当制度

- 受給資格者…精神や身体に障害のある20歳未満の児童の父もしくは母、又は父母にかわってその児童を養育している方です。
- 手当の区分…手当には、児童の障害の程度によって1級と2級があり、それぞれ次のとおりです。
- 1級：身体障害者手帳1、2級程度の重度の障害児やこれと同程度（療育手帳A程度）の精神に障害がある児童
- 2級：身体障害者手帳3、4級程度の障害児やこれと同程度の精神に障害がある児童が該当します。
- 手当月額
- 1級：50,750円
- 2級：33,800円

平成18年度は農振計画の見直し時期です

## 農地転用を予定している方は事前にご相談ください

平成18年度は、町農業の総合的な振興を図る「軽米農業地域整備計画」の5年ごとに定期見直しを行う時期です。農地をお持ちの方が、農地以外の土地に変更する時に必要な「農振除外」の手続きは、原則として定期見直しの時期にしかできません。農地の転用を予定されている方は、事前にご相談のうえ農振除外の手続きを行ってください。

- 手続きの期限：5月19日（金）まで
- 農振区域からの除外の要件
- ①農用地以外に利用できる土地がなく、かつ必要最小限の除外面積であること
- ②農用地の分断など農業上の土地利用に支障がない
- ③土地改良施設（用排水路など）の機能に支障がない
- ④土地基盤整備事業が完了後8年以上を経過している

【問い合わせ先】産業振興課・農政企画グループ（☎46-4739）

## 復活の田舎味噌作りに二百人



蒸し器から出された大豆を袋に詰める参加者

円子地区の大黒醤油株式会社（坂本剛社長）で味噌づくり教室が四月二十三日と二十九日に開催され、町内外から二日間で百十組、約二百人が参加しました。同社は昨年十月に火災で工場全てを焼失。直後は、事業継続をあきらめかけたそうですが、「こうして多くの人に支えられ、応援してもらい再開を決心した」と坂本社長。八戸市から参加した熊谷さんは「一度作ってみておいしかったので、今回は友人も連れて参加した。この味を守ってほしい」とエールを贈っていました。

## 一人ひとりに交通安全を贈る

新入学児童などを交通事故から守ろうと、四月六日からの春の全国交通安全運動にあわせた黄色い羽根の街頭配布が四月十日に町内十一箇所で一斉に行われました。役場前の交差点には、山本賢一町長や根尾隆軽米駐在所長、二戸地区交通安全協会軽米分会会員など十五人が集まり、登校途中の児童・生徒や通勤途中のドライバーに「交通事故には十分に気をつけてね」と黄色い羽根を手渡しながら、注意を呼びかけました。



山本町長（左）も新一年生に黄色い羽根を配り、交通安全を呼びかけました

## 寒さも吹き飛ばす春のせり市



寒さも吹き飛ばすくらいの熱気に包まれた競り市会場

九戸畜産農業協同組合が主催する一歳農用馬の共進会とせり市が四月三日、軽米家畜市場で開催されました。五十五回目を数える春の恒例行事は、今年は雪が舞う寒さの中での開催となりましたが、馬を真剣に見定める買い付け人などで、会場は熱気に包まれました。共進会では細谷地松男さん（高柳）の「雪姫」が、一等賞を獲得。岩手県知事賞なども受賞しました。せり市には東北各地から六十頭あまりが出品され、威勢の良い掛け声が飛び交っていました。

## 冬に鈍ったGB勘を取り戻せ

平成十八年度のゲートボールシーズンの幕開けを飾る、町ゲートボール協会主催の交流大会が四月十六日、町ゲートボール場で開催されました。あいにくの雨にもかかわらず十三チーム、約七十人が参加。久しぶりの屋外での真剣勝負を楽しみました。参加者からは「冬の休んでいたら、みんなに差をつけられた」など、鈍った感覚を呼び起こしながら、これから始まるゲートボールシーズンに向け意気込んでいました。



あいにくの雨にもかかわらず元気にプレーを楽しむ参加者の皆さん

## 待望の放牧に駆け回る軽米牛

町営米田・八木沢・大平牧野と町営鶴飼牧野の開放式が四月二十六日と二十七日に行われました。開放式で山本賢一町長が「放牧された全頭の子が授かるよう期待している。みなさんで増頭に向けてがんばってほしい」と集まった畜産農家を激励しました。町内と九戸村から運び込まれた生後六カ月以上の育成牛と繁殖雌牛全百頭は、計量と検疫の後に広大な牧野に放たれると、早速、嬉しそうに駆け回っていました。十一月ごろまで放牧されます。



計量と検疫を終え、広大な牧野へと放牧されました

## みんなのポストを綺麗にしよう



交代しながらポストを磨いた軽米幼稚園児たち

町立軽米幼稚園（戸草内勝夫園長、園児四十四人）の年長組の園児十七人が四月二十一日、軽米郵便局前と役場前の郵便ポストの清掃を行いました。四月十四日からのポスト愛護週間にあわせて行ったもので今回で七回目。園児たちは、一人ひとり順番にポストを磨き上げました。本田芳廣軽米郵便局長が「みなさんのおかげでポストがきれいになりました。ポストさんに代わってお礼します」と作業を終えた園児たちに記念品をプレゼントしていました。

昭和60年10月31日姉妹提携

## 音更町だより

親子あそびの広場「お楽しみミニ劇場」が子育て支援センターで開かれ、帯広の山口和子さんが腹話術などをユーモアたっぷりに披露、会場は、親子の笑い声に包まれました。終了後、人形のケンイチ君と握手会があり、子どもたちは「楽しかったよ」と話しかけていました。



ケンイチ君と握手して大喜びのみんな



健康福祉課 保健師長 畠山貞子

丈夫に 育つ 元気な 働く 健やかに 老いる  
高齢者を支える 地域包括支援センターをご利用ください

介護保険制度の見直しに伴い、4月1日から新しく軽米町地域包括支援センターが健康ふれあいセンター内に設置され、保健師・主任ケアマネジャー・看護師の3人がチームになって、さまざまな相談に応じています。

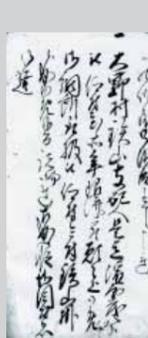
- ①総合相談：健康や福祉、介護、生活に関することなど、何でも相談できます。「どこに相談するかわからない」といった悩みも、まずはご相談ください。内容に応じて適切なサービスや関係機関、制度の利用などにつなげていきます。
- ②介護予防支援：健康な人でも、歳とともに介護が必要になるおそれがあります。心身の状態に合わせ、元気で長生きできるお手伝いをします。
- ③権利擁護、高齢者の虐待防止に関する相談：権利擁護は、適切な判断をすることが難しくなった高齢者を支援する制度です。虐待の早期発見や把握に努め対応していきます。（x46-4111）



プロフィール
【氏名】 Christopher Jones
【国籍】 イギリス
【生年月日】 1981年2月6日生 25歳
【略歴】 スタッフオーフドシア大学卒、2003年8月3日から町の英語指導助手として来町。

ジョーンズさんとお話しましょ

Umeki: Hello, Mr. Jones. I'm Mr. Umeki.
梅木: こんにちは、ジョーンズさん。梅木です。
Jones: Hello Umeki-san, nice to meet you.
ジョーンズ: こんにちは、梅木さん。よろしくお願ひします。
U: Nice to meet you, too. It's a nice day today, have you been enjoying the weather recently?
梅木: こちらこそ、よろしく。今日はすごくいい日だね。この頃の陽気を楽しんでる?
J: Yes, although I enjoy winter, it's nice to have some sunshine.
ジョーンズ: はい、冬もいいけど、春の日差しを浴びるって又いいですね。
U: There's also hanami as well. It's nice to spend time relaxing with friends.
梅木: 花見の季節だね。友達とゆったりと花見をするってのもいいよね。
J: Yes, it is. I always enjoying going to look at the cherry trees (and drinking), and talking to friends (and drinking), and eating (and drinking), and enjoy the sun (and drinking), and having the occasional drink (and more drinking).
ジョーンズ: いいですね。僕は毎年、花見に行つて(飲んで)友達と会話して(飲んで)食べて(飲んで)日差しを満喫して(飲んで)時々飲んで(また飲んで)っていうパターンなんです。
U: Well be careful not to drink too much.
梅木: 飲み過ぎないようにね。
J: I'm always careful. I try to only have two or three beers each time I go to a hanami party.
ジョーンズ: 大丈夫です。花見に行つても缶ビール2、3本しか飲まないようにしてるから。
U: That's not very much.
梅木: それなら大丈夫だね。
J: Well, it isn't very much for one party. The thing is; I usually go to five or six parties in one day.
ジョーンズ: 1つの場所ではそんなもんだけど、問題は、僕の花見って1日に5~6箇所は掛持ちしちゃうから。
U: ...
梅木: (絶句)



八戸藩日記

文化五年(一八〇八年)に大野の久太郎が百五十両で鉄山を願ひ出たところ、浜谷が三百両で願ひ出て浜谷に許可となった。今度は八戸の西町屋が四百両で願ひ出て、西町屋に許可となったが西町屋に不都合がで、再び四百五十両で浜谷に許可が出された。一年の間に目まぐるしく経営者が変わることは藩の政策によるものである。藩では、許可証を発行するときは、必ずもつと高額の礼金を出す者に許可すると念を押している。藩への礼金は上がるばかりである。浜谷は、鉄山の独占的な経営と為替で莫大な利益を得た。
野村軍記を主任とする藩政改革により、文政六年(一八二三年)に、それまで二十年にわたる浜谷の鉄山経営の許可は更新されず、藩の直営となった。支配人は八戸の西町屋徳右衛門、下支配人は晴山吉三郎が任命され、鉄山日払所を大野の晴山文四郎宅に設置し、玉川・金取・葛柄・青笹・水沢の諸鉄山で藩の直営による鉄山経営、いわゆる御手山経営となった。(町古文書解説会)

我が家の人気者 あこやかさん

田中春希くん
愛称: はっち (3歳)

(萩田) 雅さん・真由美さんの長男



お姉ちゃんと仲よし姉弟の「はっち」こと春希くん。警察官になるのが夢で、買ってもらったおもちゃの拳銃を手に、「手上げろ」ってポーズを決めるのが大好きだそうです。ちょっと恥ずかしがりやさんだけど、大きくなったらカッコいい刑事をめざします!

古文書で見える 軽米の歴史 67 玉川鉄山(一)

従来、小規模で行われてきた製鉄が規模を大きくして盛んに操業されるようになったのは、享和二年(一八〇八年)に飛騨の国から浜谷茂八郎が来て、鉄山を始めてからである。浜谷は、大野地方の全ての鉄山経営の御礼金として、年に五百両、二年目には二百五十両を藩に差し出し鉄山経営の許可を得た。

文化五年(一八〇八年)に大野の久太郎が百五十両で鉄山を願ひ出たところ、浜谷が三百両で願ひ出て浜谷に許可となった。今度は八戸の西町屋が四百両で願ひ出て、西町屋に許可となったが西町屋に不都合がで、再び四百五十両で浜谷に許可が出された。一年の間に目まぐるしく経営者が変わることは藩の政策によるものである。藩では、許可証を発行するときは、必ずもつと高額の礼金を出す者に許可すると念を押している。藩への礼金は上がるばかりである。浜谷は、鉄山の独占的な経営と為替で莫大な利益を得た。
野村軍記を主任とする藩政改革により、文政六年(一八二三年)に、それまで二十年にわたる浜谷の鉄山経営の許可は更新されず、藩の直営となった。支配人は八戸の西町屋徳右衛門、下支配人は晴山吉三郎が任命され、鉄山日払所を大野の晴山文四郎宅に設置し、玉川・金取・葛柄・青笹・水沢の諸鉄山で藩の直営による鉄山経営、いわゆる御手山経営となった。(町古文書解説会)

夢・希望・えんぴつ



「児童会長として」

観音林小学校六年(横枕)

古館千秋

「千秋ちゃん、児童会長やってみたい」。先生にそう言われたとき、わたしなんかで良いの?と正直思いました。児童会長は、全校のお手本にならなければならぬし、いろいろな場でのあいさつなど今まで以上に仕事が大変になります。
いつも最後まで仕事をやりとげることができない自分に、児童会長はできないような気がして断つたものの「あと一年で中学生になるんだから、今のうちに最後まで仕事をやり

とげられるようにした方がいいかな」と思うようになりました。先生方の後押しもあり、わたしは児童会長になることを決意しました。
児童会長になり、さっそく六送会の準備やあいさつなど、いそがしい毎日が始まりました。「やつぱり児童会長は大変だな」と改めて思いました。
これから最高学年としての仕事や学習が始まり、もつといそがしくなると思いますが、最後まで仕事をやりとげようと決意したことを忘れず、今まで先輩たちが築き上げてきた観音林小学校を、よりよい学校にできるようにがんばっていきたく思います。

今月の俳句

北光吟社四月例会

- 柔らかな風の匂いやいぬふぐり 古里裕子
春愁や農の合間のひとり言 早川慶子
雑穀の健康メニューあたたかし 松村英子
露の薑味噌を添へもし夕餉かな 中野とき
春光を浴びて新車の通りゆく 千葉紅園
スワン三羽北帰の準備おこたらず 国久黄実
恋猫の鳴き声にまた目覚めけり 川島由蔵
毛糸編む手も編針も老しかな 永井きよの
娘の墓に線香手向けお中日 端川石造
布裂いて草履づくりや暖かし 三上千栄女

お知らせ  
情報  
Information



笹渡地区・大道口交差点に設置された笹渡地区みんなで考え隊の「道しるべ」



やぐらの屋根部分は、地元の大工さんも腕の見せどころ



完成をお祝いしてみんなで御神酒上げ



集まった子どもたちのお楽しみは近くのお店で使える商品券入りの餅まき大会でした

国家公務員 種の採用試験を実施します

国家公務員採用Ⅲ種試験（高校卒業程度）を次のとおり行います。申し込み方法など詳しくは人事院東北事務局へお問い合わせください。

▶受付期間：6月20日(火)～27日(火)

▶1次試験日：9月3日(日)

【問い合わせ先】人事院東北事務局（☎022-221-2022）

自動車税の納付は5月31日までです

自動車税の納税通知書は、5月中旬に二戸地方振興局から送付されます。5月31日までに、お近くの金融機関で納付をしましょう。

●自動車税は、自動車を年度の途中で譲渡しても、4月1日現在の登録名義人に全額課税となります。

●自動車を譲渡または廃止した場合には、必ず東北運輸局岩手運輸支局（☎050-5540-2110）に手続きを行ってください。

●住所を変更したら、二戸地方振興局へご連絡ください。

●納税証明書は、自動車の継続検査に必要です。車検証と一緒に保管しておきましょう。

【問い合わせ先】二戸地方振興局企画総務部税務室（☎23-9254）

特設人権相談所でお気軽にご相談を

いじめや体罰、家庭内の問題について、人権擁護委員が無料で相談に応じます。秘密は厳守されますので、お気軽にご相談ください。

▶開催日時：6月1日(木) 10:00～15:00

▶場所：軽米中央公民館

▶相談員：人権擁護委員

【問い合わせ先】役場・町民生活課（☎46-4735）

あなたのとおき風景を教えてください

二戸地域の若手観光関係者で集まる「カシオペア観光塾」では、二戸地域の四季ごとのおすすめ風景を集めた、観光スポット集の作成に取り組んでいます。地域の風景、お気に入りの光景について、たくさんの情報をお寄せください。

▶情報連絡先：カシオペア観光塾（二戸市観光協会内、二戸市石切所字森合68）

▷電話番号：23-3641

▷ファクシミリ：23-2343

▷メール：ninohekankou@ninohe.gr.jp

6月1日から10日は電波利用保護旬間

より良い電波環境が、豊かな情報社会を支えます。電波はみんなのもので、ルールを守って不法電波を無くしましょう。

電波の混信・妨害についてのお問い合わせは、総務省東北総合通信局相談窓口（☎022-221-0641）までご連絡ください。

広報かるまい4月号のおわびと訂正・9ページの「新第2段階と新第3段階への質問「80万円以上」は誤りで、正しくは「80万円未満」、新第2段階の説明文のうち「80万円以下」は誤りで、正しくは「80万円未満」です。  
・13ページの主任看護師内城良子の所属部署「健康ふれあいセンター」は誤りで、正しくは「健康福祉課健康づくりグループ」です。  
・18ページの右下欄「平野裕二戸農業改良普及センター所長」は誤りで、正しくは「武田真一戸農業改良普及センター所長」です。おわびして、訂正いたします。

”チャレンジデー2006”に5月31日(水)午前0時から午後9時まで15分以上運動して参加しよう

●体を動かしてチャレンジデーに参加しましょう

チャレンジデーは、体を動かして健康・体力づくりを促進することを目的とした住民総参加型のスポーツ・イベントです。普段の生活の中に、運動する時間を少しでも取り入れようと、毎年、平日である5月の最終水曜日（今年は5月31日）に全国一斉に開催されています。

町内の方はもちろん、町外の方でも参加することができますので、地域や友人、家族などみんなで一緒に体を動かして、対戦相手である鹿児島県瀬戸内町よりも高い参加率をめざしましょう。

●15分以上体を動かすことで参加できます

決められた種目は特にありません。15分以上継続して体を動かして、皆さんでご参加ください。

(例) スポーツ、ラジオ体操、ダンス、散歩・ウォーキング、ジョギング、軽体操、その場足踏み、徒歩での買い物、農作業、トレーニング、なわとび、体力テスト、ゲートボール、パークゴルフ、いつもより長めの犬の散歩、普段以上に念入りの掃除、など



●参加報告を忘れずに

当日の午前8時30分から午後9時までに次のいずれかの方法で報告をお願いします。参加報告は忘れずに行ってください。

①参加報告書による報告

参加報告書に記入し、町教育委員会事務局（役場内）か小軽米・晴山両出張所、又は行政連絡区長さんに提出してください。

②電話・ファクシミリによる報告

町教育委員会事務局 TEL46-4744/FAX46-3050  
臨時電話（当日のみ）TEL46-4748/FAX46-4749

●問い合わせ先：チャレンジデー軽米町実行委員会

（町教育委員会事務局・生涯学習グループ ☎46-4744）

税のしるし

確定申告の間違いに気づいたとき

【問い合わせ先】二戸税務署（☎23-2701）

①税額を多く申告していた場合  
「更正の請求」で訂正することができます。更正請求できるのは、法定申告期限から1年以内です。

②税額を少なく申告していた場合  
「修正申告」が必要です。税務署の調査の後で、修正や更正を受

けると過少申告加算税がかかるほか、新たに納める税金に法定納期限翌日から延滞税もかかります。

③申告を忘れていた場合  
直ちに確定申告をしてください。②と同様で、加算税や延滞税がかかる場合があります。

町税の納付には、便利な口座振替をご利用ください

詳しくは、役場・税務会計課（☎46-4737）へお問い合わせください。

内科 休日当番医 歯科

齊藤産婦人科医院 (☎23-2505) 二戸市	5月21日(日)	こしみず歯科クリニック (☎33-4618) 一戸町
小原内科医院 (☎23-3410) 二戸市	28日(日)	菅歯科 (☎23-5161) 二戸市
藤田内科 (☎38-2772) 二戸市	6月4日(日)	曾根歯科医院 (☎27-3108) 二戸市
二戸クリニック (☎25-5770) 二戸市	11日(日)	ムカイダ歯科クリニック (☎46-4636) 軽米町 運台野

図書館だより  
— 今月の新刊 —

【児童書】

「ととけっこうよがあけた」  
案：こばやしえみこ 絵：ましませつこ



元気なニトリが、子どもたちを起こして歩きます。親子でリズムカルに読んでください。

「ナルニア国の住人たち」

原作：C・Sルイス  
絵：ポーリン・ペインズ

映画で話題のナルニア国の登場人物を、よりわかりやすく紹介します。原作と一緒にどうぞ。



【一般書】

「声の魔法」

著：浜田真実



いい声とは、その人らしさを表す声。個性的で、素直で、率直な声のことです。一生を支える声について、楽しく学んでみましょう。

「子どもの格言」

著：しんどうこうすけ

101人の子どもたちの発想力と着眼点に脱帽！著者の解説も楽しい、心なごむ一冊。



図書館利用案内

開館時間 9:00～18:30  
(土、日曜は16:00まで)  
貸出 1人5冊まで2週間  
休館日 月曜日、月末日、祝祭日  
どうぞご利用ください。

5月 May

16	火	
17	水	3歳児健診【ふ】 13:00~13:30受付 H14年11月~H15年2月生まれ対象
18	木	うまっ教室【ふ】 9:30~12:00 あのなっす相談所【老】 10:00~15:00
19	金	
20	土	女性教室「かっぱうぎ塾」①【花巻市】
21	日	春季町長杯中学校ソフトテニス・チャレンジ大会【運】
22	月	
23	火	婦人検診【笹渡農業構造改善センター】 9:00~10:00受付 【屋敷自治公民館】 13:00~14:00受付 二戸地区法律相談【二戸市役所】 10:00~15:00 (予約 23-3111)
24	水	婦人検診【米田農業構造改善センター】 9:00~10:00受付 【小軽米生活改善センター】 13:00~14:00受付 成分献血【役場・地域整備課車庫前】 10:00~16:00 ピヨピヨ教室【ふ】 10:00~12:00
25	木	婦人検診【環】 13:30~15:30、17:00~18:30受付 あのなっす相談所【老】 10:00~15:00
26	金	婦人検診【ふ】 9:00~10:00受付、 【円子生活改善センター】 13:00~14:00受付
27	土	第23回グリーンデー【ハ】 10:00~ 春季町長杯中学校ソフトテニス・チャレンジ大会【運】 にこにこ広場【軽米保育園】 9:30~11:30
28	日	日曜婦人検診【環】 9:00~11:00受付 夜間と休日の納税相談【役場・税務会計課】 ~30日
29	月	婦人検診【山内農業構造改善センター】 9:00~10:00、13:00~14:00受付
30	火	婦人検診【晴山公民館】 9:00~10:00、13:00~14:00受付 町民総参加チャレンジデー2006【町内】
31	水	婦人検診【晴山農業構造改善センター】 9:00~10:00受付 【高家生活改善センター】 13:00~14:00受付

6月 June

1	木	特設人権相談所【公】 10:00~15:00 婦人検診【環】 13:30~15:30、17:00~18:30受付 あのなっす相談所【老】 10:00~15:00
2	金	婦人検診【環】 9:00~10:00、13:00~14:00受付
3	土	春季町長杯中学校ソフトテニス・チャレンジ大会【運】
4	日	町消防団操法競技会【ハ】 8:00~ 春季町長杯中学校ソフトテニス・チャンピオン大会【運】
5	月	こどもの発達相談【ふ】 9:30~14:30
6	火	こころの相談【ふ】 14:00~15:30
7	水	乳児健診【ふ】 13:00~13:30受付 H17年7月、10月、H18年1月、3月生まれ対象
8	木	あのなっす相談所【老】 10:00~15:00
9	金	
10	土	女性教室「かっぱうぎ塾」②【環】 春季町長杯中学校ソフトテニス・チャンピオン大会【運】 町長杯ゴルフ大会【軽米フェニックスCC】 にこにこ広場【軽米保育園】 9:30~11:30

(カレンダー中の開催場所については【 】で下記のとおり表示します)  
 体:町民体育館 環:農村環境改善センター 公:中央公民館 図:町立図書館  
 病:県立軽米病院 ふ:健康ふれあいセンター フ:雪谷川ダムフォリストパーク・軽米 ミ:ミレットパーク 歴:歴史民俗資料館 ハ:ハートフルスポーツランド 運:町営運動場 ゲ:ゲートボール場 野:高校野球場



発行/岩手県軽米町 編集/総務課  
(毎月第2水曜日発行)

〒028-6302 九戸郡軽米町大字軽米10-85  
 TEL0195-46-2111代 FAX0195-46-2335  
 URL http://www.town.karumai.iwate.jp/

11	日	映画「待合室」上映会【環】 ①10:30~、②14:00~、③18:30~ 町総体・ゲートボール競技・交流大会【ゲ】
12	月	基本健診【晴山公民館】 9:30~11:30、13:00~14:30受付
13	火	基本健診【山内農業構造改善センター】 9:30~11:30、13:00~14:30受付 町青少年劇場【軽米小学校】 二戸地区法律相談【二戸市役所】 10:00~15:00 (予約 23-3111)
14	水	基本健診【円子生活改善センター】 9:30~11:30、13:00~14:30受付 ピヨピヨ教室【ふ】 10:00~12:00
15	木	基本健診【晴山農業構造改善センター】 9:30~10:30、13:00~14:30受付 あのなっす相談所【老】 10:00~15:00

冠婚葬祭 3月届出分  
＜敬称略＞

おめでた

はた さわ あゆ と  
下新町 畑澤歩斗 (加奈子)

おしあわせに

- { 竹澤雅裕 (沢里)
- { 山口都子 (青森県)
- { 中村祐輝 (本町)
- { 川崎愛香 (青森県)
- { 宮澤裕一郎 (元屋町)
- { 福本絵美 (山形県)
- { 横井内竜彦 (向川原)
- { 巻田絵美 (二戸市)
- { 坂爪慎太郎 (群馬県)
- { 戸草内純子 (向川原)
- { 白澤一樹 (青森県)
- { 田中香奈 (桜山)
- { 山下俊明 (九戸村)
- { 中野えりか (門前)

{ 紫葉優樹 (内城)  
永井千賀子 (桜山)

おくやみ

- 連台野 工藤重藏 (77歳)
- 仲軽米 小笠原篤 (74歳)
- 向高家 小澤ユキ (86歳)
- 上新町 萬谷トシ (92歳)
- 東台 谷地幸ソヨ (93歳)
- 河北 一條武 (71歳)
- 新大島 須藤チヨ (77歳)
- 鶴飼 鶴飼ツル (101歳)
- 高家 上澤利三郎 (80歳)
- 新大島 須藤サン (94歳)
- 鶴飼 山崎健一 (44歳)
- 岩崎 日山勝雄 (66歳)
- 車門 日山久治 (75歳)

人の動き <平成18年3月31日現在/町民生活課調べ>

男 5,662人 (-42) / 女 5,828人 (-43)

合計 11,490人 (-85) / 世帯数 3,740 (0)

※( )は前月比

転入 63人 (95人) / 転出 133人 (163人)

出生 1人 (10人) / 死亡 16人 (38人)

※( )は1月からの累計

ほっとひといき / 編集後記

軽米高をこの春卒業した皆さんを取材したのは、まだ寒さの残る3月。新生活が始まって早くも1カ月が過ぎ、今頃はどんな暮らしをしているか気になるころ。「今」は、勉強も仕事も何でも経験することが大事。失敗を恐れずに。

白分が親元を離れ1人で暮らし始めたのはもう15年も前。家を離れてから増えていった家族や地域を思う気持ち。自分の好きなやりたいことができるのは「今」だけ。「あれもやっておけば」年とともに強く感じるなあ…(義信)